



2026年6月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年8月18日

上場会社名 北川精機株式会社 上場取引所 東
コード番号 6327 URL <https://kitagawaseiki.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 内田 雅敏
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員財務部長 (氏名) 西田 圭司 TEL 0847-40-1200
定時株主総会開催予定日 2026年9月29日 配当支払開始予定日 2026年9月30日
有価証券報告書提出予定日 2026年9月28日
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：有（投資家・アナリスト）

（百万円未満切捨て）

1. 2026年6月期の連結業績（2025年7月1日～2026年6月30日）

（1）連結経営成績

（％表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2026年6月期	6,607	6.1	949	52.2	1,031	72.0	750	90.1
2025年6月期	6,227	4.9	623	△23.5	599	△29.6	394	△37.6

（注）包括利益 2026年6月期 1,304百万円（245.6％） 2025年6月期 377百万円（△40.0％）

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	％	％	％
2026年6月期	91.92	—	13.2	10.7	14.4
2025年6月期	48.51	—	8.0	7.0	10.0

（参考）持分法投資損益 2026年6月期 ー百万円 2025年6月期 ー百万円

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	％	円 銭
2026年6月期	10,732	6,302	58.7	771.68
2025年6月期	8,591	5,077	59.1	623.45

（参考）自己資本 2026年6月期 6,302百万円 2025年6月期 5,077百万円

（3）連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2026年6月期	759	△66	△219	3,883
2025年6月期	323	△172	△202	3,357

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 （合計）	配当性向 （連結）	純資産配当率 （連結）
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	％	％
2025年6月期	—	0.00	—	12.00	12.00	97	24.7	2.0
2026年6月期	—	0.00	—	23.00	23.00	187	25.0	3.0
2027年6月期（予想）	—	0.00	—	25.00	25.00		25.2	

3. 2027年6月期の連結業績予想（2026年7月1日～2027年6月30日）

（％表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円 銭
第2四半期（累計）	5,600	106.0	680	34.2	660	17.6	450	16.4	55.09
通期	10,000	51.3	1,200	26.4	1,180	14.3	810	8.0	99.17

※ 注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数

2026年6月期	8,449,600株	2025年6月期	8,449,600株
2026年6月期	281,812株	2025年6月期	305,212株
2026年6月期	8,160,415株	2025年6月期	8,135,903株

(参考) 個別業績の概要

1. 2026年6月期の個別業績（2025年7月1日～2026年6月30日）

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年6月期	6,442	6.7	915	52.6	997	72.8	717	91.6
2025年6月期	6,036	5.4	599	△24.7	577	△30.5	374	△38.0

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2026年6月期	87.94	—
2025年6月期	46.03	—

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年6月期	10,244	5,906	57.7	723.11
2025年6月期	8,163	4,746	58.1	582.84

(参考) 自己資本 2026年6月期 5,906百万円 2025年6月期 4,746百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績予想は、本資料発表時点において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。なお、業績予想に関する事項は、【添付資料】3ページ「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

(決算補足説明資料の入手方法について)

決算補足説明資料は、8月19日に当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	2
(4) 今後の見通し	3
(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
連結損益計算書	6
連結包括利益計算書	6
(3) 連結株主資本等変動計算書	7
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	9
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(セグメント情報等の注記)	10
(1株当たり情報の注記)	10
(重要な後発事象の注記)	10

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度における我が国経済は、為替相場の不安定な動きや継続する物価上昇のなか、雇用・所得環境の改善や企業の設備投資需要に支えられ、景気は緩やかな回復基調で推移しました。一方で世界経済は、中東情勢の緊迫化に伴う原材料価格・エネルギー価格の高騰、中国経済の成長鈍化、各国の金融政策動向による影響が懸念されるなか、依然として先行き不透明な状況で推移しました。

このような状況のもと当社グループは、中期経営計画「KITAGAWA 2030」の2年目に入り、「世界のDXを支える唯一無二の企業」を目指し、4つの重点課題「売上高100億円に向けた成長戦略の遂行」「生産能力拡大と収益性向上の両立」「既存技術の深化と製品・サービスの品質向上」「技術力を支える人的資本経営の推進」へ取り組んでまいりました。(2030年6月期の数値目標：売上高100億円、営業利益15億円、営業利益率15%以上、自己資本利益率(ROE)12%以上)

この結果、当連結会計年度の経営成績は、売上高6,607百万円(前期比6.1%増)、営業利益949百万円(前期比52.2%増)、経常利益1,031百万円(前期比72.0%増)、親会社株主に帰属する当期純利益750百万円(前期比90.1%増)となりました。

なお、当社グループの主要製品は、案件毎に個別の仕様に基づいて設計・製造を行うため、納期・受注金額にバラツキがあり、大型案件になるほど売上までに長期間を要し、四半期単位での売上高が大きく変動するという特徴があります。

セグメント別の経営成績は、次のとおりであります。

(産業機械事業)

銅張積層板・多層基板成形用のプレス装置、搬送機械の売上が順調に推移したため、売上高6,505百万円(前期比7.1%増)、営業利益947百万円(前期比53.2%増)となりました。

(その他)

油圧機器は、売上高102百万円(前期比32.6%減)、営業利益6百万円(前期比38.0%増)となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産)

総資産は10,732百万円となり、前連結会計年度末に比べて2,141百万円の増加となりました。増加の主なものは、仕掛品1,224百万円、投資有価証券761百万円、現金及び預金526百万円、流動資産のその他に含まれる前渡金281百万円、減少の主なものは、受取手形、売掛金及び契約資産660百万円であります。

(負債)

負債は4,429百万円となり、前連結会計年度末に比べて915百万円の増加となりました。増加の主なものは、契約負債874百万円、減少の主なものは、電子記録債務133百万円、長期借入金121百万円の減少によるものであります。

(純資産)

純資産は6,302百万円となり、前連結会計年度末に比べて1,225百万円の増加となりました。これは主に、親会社株主に帰属する当期純利益750百万円とその他の有価証券評価差額金575百万円の計上、配当金の支払い97百万円によるものであります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は3,883百万円となり、前連結会計年度末に比べ526百万円の増加となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果、獲得した資金は759百万円(前期は323百万円の獲得)となりました。収入の主なものは、税金等調整前当期純利益1,031百万円、契約負債の増加額869百万円、売上債権の減少額674百万円、支出の主なものは、棚卸資産の増加額1,224百万円、法人税等の支払額290百万円、前渡金の増加額279百万円、未収消費税等の増加額117百万円であります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果、使用した資金は66百万円(前期は172百万円の使用)となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出48百万円であります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果、使用した資金は219百万円(前期は202百万円の使用)となりました。これは主に、長期借入金の返済による支出121百万円、配当金の支払額97百万円であります。

(キャッシュ・フロー関連指標の推移)

	2024年6月期	2025年6月期	2026年6月期
自己資本比率 (%)	56.5	59.1	58.7
時価ベースの自己資本比率 (%)	66.0	58.7	601.2
キャッシュ・フロー対有利子負債比率 (年)	2.9	4.1	1.6
インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍)	34.5	25.0	62.1

(注) 自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー／利払い

1. 各指標は、いずれも連結ベースの財務数値により算出しております。

2. 株式時価総額は自己株式を除く発行済株式数をベースに算出しております。

3. キャッシュ・フローは、連結キャッシュ・フロー計算書の営業活動によるキャッシュ・フローを使用しております。

4. 有利子負債は連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としております。利払いについては、連結キャッシュ・フロー計算書の利息支払額を使用しております。

(4) 今後の見通し

今後の見通しにつきましては、世界経済の減速懸念や不安定な為替相場、中東情勢の長期化による原油・石油化学関連製品の供給不安定化など、予断を許さない状況が続くものと予測されます。このような状況のもと当社グループは、2024年7月から2030年6月までを計画期間とする中期経営計画「KITAGAWA 2030」を策定しております。（詳細は、当社ホームページ＜株主・投資家向け情報⇒IR資料室⇒中期経営計画＞をご覧ください。）

次期（2027年6月期）の業績見通しにつきましては、売上高10,000百万円、営業利益1,200百万円、経常利益1,180百万円、親会社株主に帰属する当期純利益810百万円を見込んでおります。

なお、業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいたものであり、実際の業績は今後様々な要因によって異なる可能性があります。

(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

今後の事業展開や内部留保等を総合的に勘案した結果、当期の配当につきましては、1株当たり23円の期末配当を実施する予定であります。

次期の配当につきましては、1株当たり25円の期末配当を実施する予定であります。

【基本方針】

当社は、成長投資と安定した株主還元を両立し、継続的な株主価値向上を図るため、資本政策、株主還元の基本方針を次のとおり定めております。

《資本政策》

当社は、財務の健全性・資本効率・株主還元の観点から、バランスのとれた最適な資本構成のもと、継続的に企業価値を向上させることを基本とする。

《株主還元》

当社は、財務体質の強化と今後の事業展開への対応（技術革新と競争力保持、新市場開拓のための設備投資・人材育成・研究開発など）を図るために必要な内部留保を確保しつつ、安定的な配当の維持を基本方針に、株主の皆様への利益還元を充実していくことが、重要な経営課題の一つと認識する。また、資本効率と株主還元水準のさらなる向上を図るため、自己株式取得を必要に応じて機動的に実施する。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、日本基準で連結財務諸表を作成しております。なお、IFRS（国際財務報告基準）の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年6月30日)	当連結会計年度 (2026年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,357,105	3,883,587
受取手形、売掛金及び契約資産	2,098,476	1,437,879
電子記録債権	84,632	70,644
商品及び製品	3,624	—
仕掛品	746,164	1,970,426
原材料及び貯蔵品	177,284	181,256
その他	42,684	446,181
貸倒引当金	△6,068	△4,184
流動資産合計	6,503,905	7,985,790
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	586,027	541,736
機械装置及び運搬具（純額）	114,198	180,706
土地	962,660	962,660
建設仮勘定	105,565	—
その他（純額）	75,755	78,383
有形固定資産合計	1,844,208	1,763,488
無形固定資産	21,201	19,515
投資その他の資産		
投資有価証券	121,719	882,744
繰延税金資産	34,693	6,572
その他	75,311	84,115
貸倒引当金	△9,790	△9,790
投資その他の資産合計	221,934	963,642
固定資産合計	2,087,344	2,746,645
資産合計	8,591,249	10,732,436

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年 6 月 30 日)	当連結会計年度 (2026年 6 月 30 日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	291,206	433,937
電子記録債務	383,451	250,074
短期借入金	1,000,000	1,000,000
1年内返済予定の長期借入金	121,416	121,416
契約負債	479,652	1,353,687
未払法人税等	181,909	164,935
賞与引当金	24,129	26,869
製品保証引当金	91,100	54,654
受注損失引当金	93,278	8,637
その他	189,150	210,608
流動負債合計	2,855,294	3,624,819
固定負債		
長期借入金	198,881	77,465
役員退職慰労引当金	4,396	5,024
退職給付に係る負債	451,908	495,842
繰延税金負債	—	221,137
その他	3,160	5,250
固定負債合計	658,345	804,718
負債合計	3,513,639	4,429,538
純資産の部		
株主資本		
資本金	574,804	574,804
資本剰余金	952,910	958,542
利益剰余金	3,642,394	4,294,749
自己株式	△170,713	△157,625
株主資本合計	4,999,395	5,670,471
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	54,356	575,069
為替換算調整勘定	23,857	57,357
その他の包括利益累計額合計	78,214	632,426
純資産合計	5,077,610	6,302,898
負債純資産合計	8,591,249	10,732,436

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年7月1日 至 2025年6月30日)	当連結会計年度 (自 2025年7月1日 至 2026年6月30日)
売上高	6,227,215	6,607,792
売上原価	4,864,613	4,860,355
売上総利益	1,362,602	1,747,436
販売費及び一般管理費	738,647	797,857
営業利益	623,955	949,579
営業外収益		
受取利息	985	1,744
受取配当金	717	915
為替差益	—	78,199
作業くず売却益	3,116	3,745
補助金収入	1,260	3,984
従業員受取家賃	5,596	5,291
その他	1,102	1,765
営業外収益合計	12,778	95,646
営業外費用		
支払利息	13,020	12,289
為替差損	23,414	—
その他	337	959
営業外費用合計	36,772	13,249
経常利益	599,961	1,031,976
税金等調整前当期純利益	599,961	1,031,976
法人税、住民税及び事業税	236,544	270,973
法人税等調整額	△31,272	10,915
法人税等合計	205,272	281,888
当期純利益	394,688	750,087
親会社株主に帰属する当期純利益	394,688	750,087

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年7月1日 至 2025年6月30日)	当連結会計年度 (自 2025年7月1日 至 2026年6月30日)
当期純利益	394,688	750,087
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△2,761	520,712
為替換算調整勘定	△14,565	33,500
その他の包括利益合計	△17,326	554,212
包括利益	377,362	1,304,300
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	377,362	1,304,300

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自2024年7月1日 至2025年6月30日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	574,804	949,341	3,328,881	△185,647	4,667,380
当期変動額					
剰余金の配当			△81,176		△81,176
親会社株主に帰属する当期純利益			394,688		394,688
自己株式の処分		3,569		14,934	18,503
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	3,569	313,512	14,934	332,015
当期末残高	574,804	952,910	3,642,394	△170,713	4,999,395

	その他の包括利益累計額			純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括 利益累計額合計	
当期首残高	57,118	38,423	95,541	4,762,921
当期変動額				
剰余金の配当				△81,176
親会社株主に帰属する当期純利益				394,688
自己株式の処分				18,503
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△2,761	△14,565	△17,326	△17,326
当期変動額合計	△2,761	△14,565	△17,326	314,688
当期末残高	54,356	23,857	78,214	5,077,610

当連結会計年度（自2025年7月1日 至2026年6月30日）

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	574,804	952,910	3,642,394	△170,713	4,999,395
当期変動額					
剰余金の配当			△97,732		△97,732
親会社株主に帰属する当期純利益			750,087		750,087
自己株式の処分		5,631		13,088	18,720
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)					
当期変動額合計	—	5,631	652,355	13,088	671,075
当期末残高	574,804	958,542	4,294,749	△157,625	5,670,471

	その他の包括利益累計額			純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括 利益累計額合計	
当期首残高	54,356	23,857	78,214	5,077,610
当期変動額				
剰余金の配当				△97,732
親会社株主に帰属する当期純利益				750,087
自己株式の処分				18,720
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)	520,712	33,500	554,212	554,212
当期変動額合計	520,712	33,500	554,212	1,225,287
当期末残高	575,069	57,357	632,426	6,302,898

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年7月1日 至 2025年6月30日)	当連結会計年度 (自 2025年7月1日 至 2026年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	599,961	1,031,976
減価償却費	97,869	126,498
株式報酬費用	18,187	18,665
賞与引当金の増減額(△は減少)	△69	2,739
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	628	628
製品保証引当金の増減額(△は減少)	58,050	△36,445
受注損失引当金の増減額(△は減少)	93,117	△84,640
貸倒引当金の増減額(△は減少)	973	△1,884
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	25,327	43,934
受取利息及び受取配当金	△1,703	△2,660
支払利息	13,020	12,289
為替差損益(△は益)	11,710	△19,576
固定資産売却損益(△は益)	—	△199
固定資産除却損	50	434
売上債権の増減額(△は増加)	△348,697	674,857
棚卸資産の増減額(△は増加)	209,051	△1,224,237
仕入債務の増減額(△は減少)	△406,623	9,062
前渡金の増減額(△は増加)	△1,608	△279,421
契約負債の増減額(△は減少)	127,990	869,630
未払金の増減額(△は減少)	△38,750	△3,304
未払費用の増減額(△は減少)	2,400	12,763
未収消費税等の増減額(△は増加)	—	△117,028
その他	12,348	25,466
小計	473,233	1,059,548
利息及び配当金の受取額	1,703	2,660
利息の支払額	△12,937	△12,231
法人税等の支払額	△138,628	△290,606
営業活動によるキャッシュ・フロー	323,369	759,370
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△149,769	△48,685
有形固定資産の売却による収入	—	233
無形固定資産の取得による支出	△11,805	△6,158
投資有価証券の取得による支出	△1,804	△1,969
保険積立金の積立による支出	△5,756	△6,020
その他の支出	△3,141	△4,099
投資活動によるキャッシュ・フロー	△172,276	△66,700
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△121,416	△121,416
配当金の支払額	△81,036	△97,939
財務活動によるキャッシュ・フロー	△202,452	△219,355
現金及び現金同等物に係る換算差額	△27,089	53,167
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△78,449	526,481
現金及び現金同等物の期首残高	3,435,554	3,357,105
現金及び現金同等物の期末残高	3,357,105	3,883,587

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

前連結会計年度（自2024年7月1日 至2025年6月30日）及び当連結会計年度（自2025年7月1日 至2026年6月30日）

当社グループの報告セグメントは、「産業機械事業」のみであり、その他の事業セグメントは開示の重要性が乏しいため、記載を省略しております。

(1 株当たり情報の注記)

	前連結会計年度 (自 2024年7月1日 至 2025年6月30日)	当連結会計年度 (自 2025年7月1日 至 2026年6月30日)
1株当たり純資産額	623円 45銭	771円 68銭
1株当たり当期純利益	48円 51銭	91円 92銭

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2024年7月1日 至 2025年6月30日)	当連結会計年度 (自 2025年7月1日 至 2026年6月30日)
1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益（千円）	394,688	750,087
普通株主に帰属しない金額（千円）	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益（千円）	394,688	750,087
普通株式の期中平均株式数（千株）	8,135	8,160

(重要な後発事象の注記)

該当事項はありません。